

タテのカギ

- ① (表皮組織) 表皮細胞が集まってできている。葉の内部を守る。内側には葉緑体を多く含む葉肉細胞からできた葉肉組織がある。このような組織が集まって葉という器官がつくられている。
- ② (心臓) ヒトなどの動物のからだは、心臓のほか、目、耳、皮膚、肺、小腸などのさまざまな器官からできている。
- ③ (染色液) 観察 (タマネギの表皮の細胞、ヒトのほおの内側の粘膜の細胞) で使うプレパラート作成の留意点は・・・。
- ⑤ (相違点) 植物と動物の細胞の共通点は……。相違点は……。
- ⑦ (孔辺細胞) 気孔をつくる三日月形の細胞。
- ⑨ (細胞) 大きさや形は生物の種類やからだの部分によってさまざま。
- ⑩ (ぼうこう) 排出系の器官の 1 つである。

ヨコのカギ

- ① (上皮組織) 上皮細胞が集まってできている。小腸の内側の表面の上皮組織は栄養分を吸収する。消化管の中は外の空気とつながっていて、体外と考える。
- ④ (筋組織) 筋細胞が集まってできている。
- ⑥ (細胞壁) 細胞膜の外側にある、じょうぶな厚いつくり。植物のからだを支える。
- ⑧ (単細胞生物) アメーバ、ミカヅキモ、ミドリムシなど。ゾウリムシは大小 2 つの核をもち、せん毛でからだを動かす。細胞口、食胞、収縮胞など、さまざまなつくりを 1 つの細胞の中にもっている。ミドリムシやミカヅキモは葉緑体をもつが、植物のなかまには含まれない。
- ⑪ (多細胞生物) 形やはたらきが似た細胞が集まって組織をつくる。いくつかの組織が集まり器官をつくる。いろいろな器官が集まり個体をつくる。

補足 クロスワードパズルにない用語

- ⑫ (核) 遺伝にかかわる物質が含まれている。1 つの細胞は 1 個の核をもっているが、そうでない細胞もある。
- ⑬ (細胞膜) 細胞の中と外をしきり、さまざまな物質の出入りを調節している。
- ⑭ (細胞質) 細胞膜を含む、核以外の部分。
- ⑮ (液胞) 植物の細胞に見られる、大きな袋状のつくり。栄養分と老廃物の蓄積。水分量の調節。一部の動物細胞にもあるが、小さいので、光学顕微鏡では観察できないことが多い。
- ⑯ (葉緑体) 光合成を行う。

<u>参考</u>	ミトコンドリア	酸素を用いて有機物を分解し、生きるためのエネルギーをつくり出す。
	リボソーム	核からの情報にしたがって、タンパク質をつくる。
	ゴルジ体	省略